

## 第25回青年対策交流集会に参加して

東海地方名古屋支部青年部書記長 羽賀 達也

今回の青年対策交流集会は名古屋で運営を取り仕切るという話を持ち帰ってから、様々な準備、相談をいろいろなところに持ち掛け、今回開催にあたりました。

自分の中では過去何度も青年対策交流集会にも参加していたこともあって、開催できる自負はあったのですが、実際にやってみると全然思ったようにならず、様々な方に迷惑をかけてしまう形になってしまいました。しかしながら、今回携わった方々に温かく助けていただき、無事日程を完遂できたことをお礼申し上げます。

現在、コロナ禍で交流が途絶していたり、世代交代が進んだりと様々な理由で青年部としてのつながりが薄くなってしまったことを痛感しており、今回の青年対策交流集会において、再び全国の青年部がつながってほしい、青年部の原点を皆に知ってほしいと思い、今回のテーマ「青年部活動とは」を一貫してスケジュールを立てました。

様々な媒体から文字で学ぶのと、人の口から交流を通して聴くのでは伝わり方は全く違うと考えており、今回の青年対策交流集会で様々な人の体験、自分とは違った生活環境や労働環境といった様々な話を実際に聞き、お酒を通して本音で語り合い育んだ絆は今後の組合活動、ひいては自分の人生にとって良い経験になったら良いと考えています。今回は大変お世話になりました。